

I-1-(5) 入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

健康科学部

ディプロマ・ポリシーに示した人材を育てることを目標にしている。その目標を達成するために、学力の三要素を含めた次のような学生を求める。

1. 感性が豊かで多様性を尊重し、他者とコミュニケーションをとることができる人。
2. 入学後の医療人となるための学習に必要な知識、思考力などの基礎学力を有し、主体性を持って学ぼうとする意欲のある人。
3. 医療の分野に興味を持ち、貢献したいという意欲を持っている人。
4. 向上心を持ち、継続的に自己を高める努力ができる人。

入学者選抜のために、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜等、多様な方式を採用している。選抜のための評価には、書類審査（調査書、推薦書等）、学力試験、面接等を組み合わせ総的に評価している。

理学療法学科

1. 理学療法士として保険・医療・福祉の分野で社会貢献をするという強い意志と情熱がある人。
2. チームワークを大切にし、他者への思いやりと共感性、協調性を備えた人。
3. 人との関わりの中で、素直な心で寛容に努め、基本的なコミュニケーション能力を身に付けている人。
4. 高等学校卒業程度の基礎学力を有し、探究心豊かで自ら積極的に学修を継続できる人。
5. 学生としての礼節、身だしなみ、時間厳守など学ぶ姿勢を理解し、社会や大学でのモラルと規律を守ることができる人。

整復医療・トレーナー学科

1. 一人の人間として礼節をわきまえ、思いやりの精神と高い倫理観を有する人。
2. 豊かな人間性を持ち、分け隔てない高いコミュニケーション能力を有する人。
3. 医療人の一員として奉仕精神に富み、先取の精神で労苦を厭わない人。
4. 科学的探究心を持ち、常に自己啓発すると共に継続的に自学自習できる人。
5. 柔道整復技術を生かし、保健・医療・福祉・教育・スポーツ分野で社会貢献する強い意志があり、明確な将来展望のある人。

看護学科

1. 看護学を学ぶうえで、基礎学力と応用力を持っている人。
2. 人間の健康と生活に関心のある人。
3. 感性が豊かで、思いやりを持って他者とコミュニケーションを取ることができる人。
4. 自ら情報を収集し、探求心を持ち、主体的に学ぶことができる人。